

## 会員各社で行われている防災・安全衛生に対する取り組み その1

この度、防災・安全衛生委員会の委員長に就任いたしました株式会社塩野電設顧問の竹重と申します。

前期末は2度にわたる大雪や寒波に見舞われ、会員各社の施工班の方々も大変ご苦労されたことと思います。



交通信号甲子園表彰式(昨年)

さて、昨年試験開催しました『交通信号甲子園』は、会員の皆様から絶大なる好評を博すことができました。そこで今年度は施工ハンドブックを基に「関東版」を新設し、三重県警殿との防災協定における「防災版」と併せ、二か所で開催することにいたしました。

「防災版」では6月2日に昨年同様三重県の株式会社シンコーワの敷地の一部をお借りし、古市常務理事の呼びかけで、全国から工事班を募集し、防災時における工事を行います。ぜひご来場ください。

「関東版」では5月28日に株式会社カンドーの埼玉工場の一部をお借りし実施いたします。

実行委員に弊社を含めた8社の協力により、本年発行しました施工ハンドブックに準じた内容で、安全第一に基本動作を主体とした工事を行います。会員の皆様、ぜひご来場ください。

また、今年度より毎月、会員各社で行われている防災・安全衛生に対する取り組みについての実例等を紹介していきたいと思っております。

第1弾として、株式会社塩野電設が安全の一環として25年前から実施しております車両の一斉点検について紹介させていただきます。

毎月末の土曜日は通常業務は行わず、一日をかけて各班がそれぞれに使用している車両の点検清掃を行っております。通常行う車両の定期自主点検、始業前点検の他に、洗車およびワックスがけを実施します。毎日運転を担当する車両に愛着を持ち大切に扱うことで、交通事故、車両事故の発生防止の意識を高めております。毎日稼働している車両は、建柱車4台、高所作業車8台、ユニック車1台、小型ダンプ車4台、作業車7台、電柱運搬車3台の計27台です。これらすべての車両に対し点検を確実に実施し、交通安全施設に係わっている自覚を持ち、安全意識の向上を目指しております。



塩野電設(株)の月末車両点検



塩野社長自ら点検しています